

# 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月31日

上場会社名 住友重機械工業株式会社 上場取引所

コード番号 6302 URL http://www.shi.co.jp/

代 表 者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 別川 俊介 (氏名) 佐藤 常芳

(TEL) 03-6737-2333

IR広報室長 四半期報告書提出予定日 平成25年8月7日 配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 :無 : 無 四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満四捨五入)

# 1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日~平成25年6月30日)

## (1)連結経営成績(累計)

問合せ先責任者 (役職名)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	i	営業利	益	経常利	益	四半期純	<b>利益</b>
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	120,057	17.9	1,341	84.8	2,074	77.5	600	88.6
25年3月期第1四半期	146,299	6.1	8,844	12.4	9,220	4.3	5,276	52.3

(注)包括利益 26年3月期第1四半期 9,693百万円(13.2%)25年3月期第1四半期 8,560百万円(28.8%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	0.98	
25年3月期第1四半期	8.60	

## (2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
26年3月期第1四半期	百万円 642,469	百万円 300,049	% 46.0
25年3月期	647,724	292,826	44.6

(参考) 自己資本 26年 3 月期第 1 四半期 295,668百万円 25年 3 月期 288,849百万円

## 2.配当の状況

		年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
25年 3 月期 26年 3 月期	円銭	円 銭 4.00	円銭	円 銭 4.00	円 銭 8.00			
26年3月期(予想)		3.00		3.00	6.00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3.平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日~平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高	5	営業利	益	経常利益 当期純利益		1 株当たり 当期純利益		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	275,000	6.2	7,000	59.8	6,000	63.8	2,000	79.7	3.26
通期	600,000	2.4	30,000	4.1	26,000	16.1	14,000	138.7	22.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動: 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 社 、除外 社

(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更: 無以外の会計方針の変更: 無会計上の見積りの変更: 無修正再表示: 無

## (4)発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

26年 3 月期 1 Q	614,527,405株	25年3月期	614,527,405株
26年 3 月期 1 Q	874,342株	25年3月期	857,899株
26年3月期1Q	613,657,498株	25年3月期1Q	613,714,527株

#### 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示 時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

# 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料 4 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

# ○添付資料の目次

1. ≝	<b>当四半期決算に関する定性的情報</b>	2
(1)	経営成績に関する説明	2
(2)	財政状態に関する説明	3
(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サ	ナマリー情報(その他)に関する事項	5
(1)	当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2)	四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3)	会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四	日半期連結財務諸表	6
(1)	四半期連結貸借対照表	6
(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
	四半期連結損益計算書	8
	四半期連結包括利益計算書	ç
(3)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
	(継続企業の前提に関する注記)	10
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
	(重要な後発事象)	10
4. 補	<b>非足情報</b>	11
(1)	セグメント別受注高・売上高及び営業損益・受注残高	11
(2)	(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

#### (1)経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、為替の円高修正により若干の明るさが見えたものの設備投資は依然低調であり全体的には不安定な状況にあります。また、海外では米国においては景気回復の兆しが見られるものの、欧州においては停滞が続いており、中国経済も軟調に推移しており全体的に不透明な状態にあります。

このような経済環境のもと、当社グループは構造改革を中心とする収益改善を推し進め競争力強化に向けた事業運営を行いました。

この結果、受注高につきましては全部門で増加し前年同期比22%増の1,511億円となりました。売上高につきましては、機械コンポーネント、建設機械及びその他を除く部門で減少し、前年同期比18%減の1,201億円となりました。

損益面では、売上高が減少した影響もあり営業利益は前年同期比85%減の13億円、経常利益は前年同期比78%減の21億円、四半期純利益は前年同期比89%減の6億円となりました。

各部門別の状況は、以下のとおりであります。

## ① 機械コンポーネント部門

海外につきましては欧州は低迷したものの、その他地域での市況が好調であったことから受注、売上ともに前年同期を上回りました。この結果、受注高は238億円(前年同期比3%増)、売上高は217億円(前年同期比2%増)、営業利益は8億円となりました。

## ② 精密機械部門

プラスチック加工機械につきましてはIT関連市況が好調に推移し受注は増加したものの、売上は減少しました。その他機種につきましては半導体関連機種が低調に推移したものの部門全体で受注は増加し、売上は減少しました。この結果、受注高は297億円(前年同期比1%増)、売上高は272億円(前年同期比14%減)、営業利益は4億円となりました。

### ③ 建設機械部門

油圧ショベル事業につきましては国内向けが好調で受注は前年同期を上回ったものの、売上は減少しました。建設用クレーン事業につきましては北米市場の回復が続いており受注、売上ともに増加しました。この結果、受注高は508億円(前年同期比30%増)、売上高は399億円(前年同期比2%増)、営業利益は16億円となりました。

## ④ 産業機械部門

タービン・ポンプ事業、運搬機械事業ともに円安の影響もあり輸出案件が増加し前年同期に比べ受注は増加しました。一方、売上につきましては受注残が少なかったことから前年同期を下回りました。この結果、受注高は212億円(前年同期比21%増)、売上高は154億円(前年同期比31%減)、営業利益は1億円となりました。

## ⑤ 船舶部門

船舶市況につきましては前年同期に受注のなかった新造船を2隻受注しましたが、売上につきましては昨年同期よりも1隻少ない1隻の引渡しとなりました。この結果、受注高は92億円(前年同期比379%増)、売上高は29億円(前年同期比83%減)、営業損失は10億円となりました。

#### ⑥ 環境・プラント部門

エネルギープラント事業の受注は前年同期を下回り、水処理プラント事業の受注は前年同期を上回り部門全体で受注は増加しました。売上につきましては受注残が少なかったことにより減少しました。この結果、受注高は124億円(前年同期比12%増)、売上高は106億円(前年同期比20%減)、営業損失は12億円となりました。

## ⑦ その他部門

受注、売上につきましては前年同期を上回り受注高は41億円(前年同期比94%増)、売上高は23億円 (前年同期比28%増)、営業利益は5億円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末(平成25年6月30日)における総資産は、前連結会計年度末と比べてたな卸資産が200億円増加した一方、現金及び預金が73億円、受取手形及び売掛金が247億円それぞれ減少したことなどにより、前連結会計年度末比53億円減の6,425億円となりました。

負債合計は、前連結会計年度末と比べて前受金が80億円増加した一方、支払手形及び買掛金が39億円、有利子負債残高が120億円それぞれ減少したことなどにより、前連結会計年度末比125億円減の3,424億円となりました。

純資産は、為替換算調整勘定が82億円増加したことなどにより、前連結会計年度末比72億円増の3,000億円となりました。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末比1.4ポイント増の46.0%となりました。

## ② キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の増減額が増加し、棚卸資産の増減額が減少したことなどにより、127億円の収入(前年同期は11億円の支出)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得による支出が減少したことなどにより前年 同期比6億円減の33億円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、有利子負債の返済を行ったことなどにより、前年同期比39 億円増の189億円の支出となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末 比80億円減の385億円となりました。

# (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月8日の決算短信で発表いたしました、平成26年3月期の連結業績予想から修正は行っておりません。

なお、第2四半期連結会計期間以降の主な為替レートは、1ドル=95円、1ユーロ=125円と想定しております。

- 2. サマリー情報(その他)に関する事項
- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円) 前連結会計年度 当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日) (平成25年6月30日) 資産の部 流動資産 現金及び預金 47,814 40, 563 受取手形及び売掛金 173, 300 148,634 たな卸資産 139, 217 159, 264 その他 27, 414 28, 454 貸倒引当金 △1, 117 △1,023 375, 892 流動資産合計 386, 628 固定資産 有形固定資産 土地 108,033 108, 276 その他 (純額) 102,619 105, 397 有形固定資産合計 210,652 213, 673 無形固定資産 その他 7,765 8,226 無形固定資產合計 7,765 8,226 投資その他の資産 その他 44, 497 46, 364  $\triangle 1,686$ 貸倒引当金  $\triangle 1,817$ 投資その他の資産合計 42,679 44,678 固定資産合計 261,096 266, 577 資産合計 642, 469 647, 724 負債の部 流動負債 支払手形及び買掛金 113, 575 109,663 短期借入金 48,032 46, 216 1年内返済予定の長期借入金 1, 245 7, 335 コマーシャル・ペーパー 10,000 引当金 7, 294 7, 357 その他 62,870 66, 227 流動負債合計 243, 014 236, 798 固定負債 社債 10,000 10,000 長期借入金 29, 270 22,957 退職給付引当金 39, 169 39, 772 引当金 48 45 再評価に係る繰延税金負債 24,608 24,608 その他 8,789 8, 239 固定負債合計 111,883 105, 622 負債合計 354, 898 342, 420

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	30, 872	30, 872
資本剰余金	23, 789	23, 789
利益剰余金	207, 580	205, 725
自己株式	△455	$\triangle 462$
株主資本合計	261, 786	259, 924
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2, 694	3, 459
繰延ヘッジ損益	$\triangle 562$	△416
在外子会社年金債務調整額	△3, 808	△4, 218
土地再評価差額金	38, 197	38, 197
為替換算調整勘定	△9, 458	△1, 279
その他の包括利益累計額合計	27, 064	35, 744
少数株主持分	3, 977	4, 380
純資産合計	292, 826	300, 049
負債純資産合計	647, 724	642, 469

## (2)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第1四半期連結累計期間

(単位:百万円) 当第1四半期連結累計期間 前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 (自 平成25年4月1日 至 平成24年6月30日) 至 平成25年6月30日) 売上高 146, 299 120,057 売上原価 115, 200 95, 307 売上総利益 31,099 24, 750 販売費及び一般管理費 22, 255 23, 409 営業利益 8,844 1, 341 営業外収益 受取利息 80 53 受取配当金 578 575 その他 1, 455 899 営業外収益合計 2,082 1,556 営業外費用 支払利息 498 533 その他 682 817 営業外費用合計 1,350 1, 180 経常利益 9,220 2,074 特別損失 減損損失 34 投資有価証券評価損 580 \_ 特別損失合計 580 34 税金等調整前四半期純利益 8,640 2,039 法人税等 3, 265 1, 343 少数株主損益調整前四半期純利益 5,376 696 少数株主利益 100 96 四半期純利益 5, 276 600

# 四半期連結包括利益計算書 第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	5, 376	696
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△929	765
繰延へッジ損益	315	153
在外子会社年金債務調整額	△203	△410
為替換算調整勘定	3, 995	8, 496
持分法適用会社に対する持分相当額	6	△7
その他の包括利益合計	3, 184	8, 997
四半期包括利益	8, 560	9, 693
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8, 271	9, 280
少数株主に係る四半期包括利益	289	412

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

# 4. 補足情報

# (1) セグメント別受注高・売上高及び営業損益・受注残高

# 受注高

(単位:百万円)

	前年同四半期 (24/4 ~ 24/6)	当第1四半期 (25/4 ~ 25/6)	増減		
セグメント	金額	金額	金 額	比(%)	
機械コンポーネント	23, 174	23, 772	598	2. 6	
精密機械	29, 440	29, 702	262	0.9	
建設機械	39, 115	50, 766	11, 651	29. 8	
産業機械	17, 548	21, 186	3, 639	20. 7	
船舶	1, 923	9, 215	7, 292	379. 2	
環境・プラント	11, 037	12, 374	1, 337	12. 1	
その他	2, 107	4, 094	1, 987	94. 3	
合 計	124, 344	151, 109	26, 765	21. 5	

# ② 売上高及び営業損益

(単位:百万円)

	前年同四半期 (24/4 ~ 24/6)		当第1四半期 (25/4 ~ 25/6)		増減	
セグメント	売上高	営業損益	売上高	営業損益	売上高	営業損益
機械コンポーネント	21, 161	△128	21, 690	766	529	894
精密機械	31, 741	2, 622	27, 235	365	△4, 506	$\triangle 2,257$
建設機械	39, 066	1,802	39, 921	1, 626	855	△176
産業機械	22, 098	1, 067	15, 352	125	△6, 747	△943
<b>舟</b> 台舟白	17, 161	3, 182	2, 906	△956	△14, 255	△4, 137
環境・プラント	13, 240	40	10, 608	△1, 194	△2, 632	△1, 234
その他	1, 831	264	2, 345	525	514	261
調整額	_	$\triangle 5$	_	84	_	90
合 計	146, 299	8, 844	120, 057	1, 341	△26, 241	△7, 503

# ③ 受注残高

(単位:百万円)

	前期末 (25. 3.31)	当第1四半期末 (25.6.30)	増減		
セグメント	金額	金額	金 額	比(%)	
機械コンポーネント	28, 841	30, 923	2, 082	7. 2	
精密機械	40, 587	43, 054	2, 467	6. 1	
建設機械	25, 862	36, 707	10, 845	41. 9	
産業機械	77, 686	83, 520	5, 834	7. 5	
船舶	10, 796	17, 105	6, 309	58. 4	
環境・プラント	87, 789	89, 554	1, 765	2. 0	
その他	1,836	3, 586	1, 749	95. 3	
合 計	273, 397	304, 450	31, 052	11. 4	

当社のセグメント区分は、以下のとおりであります。

なお、平成25年4月1日付けで住友重機械テクノフォート㈱を当社に吸収合併し、当社の量子機器事業部と統合したことに伴い、当連結会計年度より、加速器、医療機械器具及び液晶ディスプレー製造装置の所属する事業区分を、従来の「精密機械」から「産業機械」に変更しております。前連結会計年度のセグメント情報は、変更後の区分に基づき作成したものを表示しております。

事業区分	主要製品		
機械コンポーネント	減・変速機、モータ		
精密機械	プラスチック加工機械、フィルム加工機械、半導体製造装置、レーザ加工システム 極低温冷凍機、精密位置決め装置、精密鍛造品、制御システム装置、防衛装備品、 作機械		
建設機械	油圧ショベル、建設用クレーン、道路機械		
産業機械	加速器、医療機械器具、液晶ディスプレー製造装置、鍛造プレス、運搬荷役機械、物流システム、駐車場システム、タービン、ポンプ		
船舶	船舶		
環境・プラント	自家発電設備、ボイラ、産業廃棄物処理設備、大気汚染防止装置、水処理装置、プロセス装置、反応容器、攪拌槽、空調設備、食品製造機械		

# (2) (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	(中位:			
		前年同四半期 (24/4~24/6)	当第1四半期 (25/4~25/6)	増減
	税金等調整前四半期純利益	8, 640	2, 039	△6, 601
	減価償却費	4, 160	4, 278	118
	売上債権の増減額(△は増加)	11, 273	35, 464	24, 192
	たな卸資産の増減額(△は増加)	△4, 098	△14, 154	△10, 056
	仕入債務の増減額(△は減少)	△8, 720	△6, 996	1,724
	法人税等の支払額	△10, 673	△3, 583	7, 090
	その他	△1,725	△4, 337	△2,612
営業活動によるキャッシュ・フロー		△1, 143	12, 711	13, 855
	固定資産の取得による支出	△4, 666	△3, 967	699
	投資有価証券の売却による収入	281	693	412
	その他	567	19	△548
投資活動によるキャッシュ・フロー		△3, 818	△3, 256	563
	借入金等の増減額(△は減少)	△10,724	△16, 277	△5, 553
	配当金の支払額	△3, 266	△2, 166	1, 100
	その他	△968	△457	511
財務活動によるキャッシュ・フロー		△14, 959	△18, 900	△3, 941
その他		1, 549	1, 436	△113
現金及び現金同等物の期首残高		72, 376	46, 476	△25, 900
現金及び現金同等物の四半期末残高		54, 004	38, 467	△15, 537